

令和8年6月25日(木)

「沖縄観光大使 2026-2028」決定のお知らせ

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（会長：浜田 京介、以下 OCVB）は、沖縄の観光振興および魅力発信の強化を目的として、「沖縄観光大使 2026-2028」の公募を実施しました。厳正なる選考を経てこの度、5名の観光大使が決定いたしましたので、お知らせいたします。選出された大使は、国内外での PR 活動等を通じて、沖縄観光の魅力を広く発信してまいります。

【概要】

沖縄の観光振興および魅力発信の強化を目的に、沖縄への愛着と観光 PR への意欲を持ち、観光催事での PR 活動や SNS 等を通して、沖縄の多様な魅力を国内外へ発信する方を選出する。

任期：2年間（2026年8月1日～2028年7月31日）

募集日時：令和8年4月1日（水）～ 令和8年5月8日（金）

選考日時：二次審査 令和8年5月23日（土）

最終審査 令和8年6月6日（土）

応募総数：77名

【沖縄観光大使 2026-2028 紹介】

名前：伊波 陽香留 イハ ヒカル

プロフィール：歌三線演奏家。沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻を卒業後、現在は大学院で琉球古典音楽から地域の民俗芸能まで、幅広く沖縄の芸能を学んでいる。中学・高校音楽の教員免許を取得。小学校で三線の指導にも携わっている。

コメント：沖縄観光大使に任命いただき、大変光栄です。沖縄を大切に思う気持ちと、先人たちから受け継がれてきた伝統芸能の力をもって、全世界へ沖縄の魅力を発信したいと思います。



名前：クロス・ルベン

プロフィール：スペイン出身の言語学者。県内でボランティアとして多言語・複言語教育の普及や情報発信に取り組み、各地の学校で出前授業を行う。コミュニティ「沖縄言語冒険隊」を立ち上げ、言語を学ぶ楽しさや多文化理解の大切さを伝えている。

コメント：語学と教育への情熱を活かし、多言語で沖縄の魅力を世界へ発信するとともに、沖縄と世界を結び、子どもたちの可能性を広げ、その未来に貢献したいと思います。



名前：崎原 有希 サキハラ ユキ

プロフィール：南風原町出身。テレビディレクター、新聞記者、泡盛の女王などの経験を持ち、現在は地域の魅力づくりに携わるプロデューサーとして、観光・教育・地域づくりを通じた沖縄の魅力創出に取り組む。

コメント：沖縄の自然や歴史、文化、食、人の温かさを国内外に発信し、出会いと交流を生み出す架け橋を目指します。「観光は平和へのパスポート」を胸に、沖縄の魅力をお届けします。



名前：田中 等志 タナカ ヒトシ

プロフィール：コーチとして多くのJリーグクラブで指導経験を重ね、現在は沖縄SVアカデミーで指導者として活動。沖縄の全離島を巡り、素潜りやサバニ、うちなーぐちなど、沖縄の自然・文化を自ら体験しながら活動している。

コメント：沖縄特有の多様な自然、文化芸能、スポーツ、そして人の魅力を、飛び込んで体当たりして得た体験談で皆さんにお伝え出来るよう全力を尽くします。



名前：仲地 彩未 ナカチ アヤミ

プロフィール：石垣島出身。唄三線奏者として伝統文化の継承に取り組むほか、食や観光、地域資源を活かした取り組みを国内外で展開。沖縄の文化や地域の魅力を多角的に発信している。

コメント：これまで沖縄の伝統音楽や料理を国内外に発信し、地域資源の開発やファン創出に取り組んできました。今後は沖縄観光大使として、離島・本島・アジアをつなぐ架け橋となれるよう尽力してまいります。



【お問い合わせ先】

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー
総務企画部 総務企画課

担当：狩俣、仲間

TEL: 098-859-6126

FAX: 098-859-6221

Mail: kankotaishi@ocvb.or.jp